

要約

事前試験(スクリーニング試験)により選出された(HbA1c5.4~5.9、空腹時血糖値が 100 以上、食事負荷0minと 120minの血糖値の差が+20 以上のいずれかを満たしている者)に負荷食前に、DC-15 納豆粉末含有のカプセル(被験食)と、DC-15 納豆粉末が含有されていないカプセル(プラセボ)を摂取してもらい、空腹時を 0 分とし、テストミール(負荷食)摂取 30 分後、60 分後、120 分後の血糖値を測定する二重盲験クロスオーバー試験を実施した。

その結果、被験食群では負荷食摂取 30 分後、60 分後の血糖値において、プラセボ群と比較して有意な血糖値抑制効果が認められた。また、安全性に関しては、全身症状の問診および医師の診察の結果において、特に有害とされる事象は認められなかった。

以上の結果から、被験成分である DC-15 納豆粉末を含むサプリメントは、食後血糖値の上昇抑制効果に寄与する可能性があることが示唆された。